

よしかわ里己 市議会報告

YOSHIKAWA

公式サイト <http://yoshikawasatomi.com> メール info@yoshikawasatomi.com ツイッター @syoshivv

市政に対するご意見は Facebookで!

吉川里己 フェイスブック

今議会で可決成立いたしました

◎「こども教育部」が設置されます

8月1日付で市役所の組織が変わります。一番の特徴は、子育てやこどもの教育に関する業務が「こども教育部」にまとめられ、幼児期から学齢期までを連携してサポートする体制が誕生することです。保育環境や学校教育、放課後対策も質の充実が期待されます。

こども部で担当していた母子保健、児童手当などの業務は暮らし部に移され、健康分野、福祉分野と連携した体制が変わります。こども部は廃止されます。

◎スーパー食育スクールで健康なからだづくり

若木小学校でタブレットや歩数計などの情報通信機器（ICT）を活用し、児童の食習慣をはじめとする生活習慣を改善し健康なからだを育てる取り組みが行われます。地元食材をふんだんに活用した給食や適度な運動の実施など、西九州大学、株式会社タニタ、家庭、若木小学校が連携して行われます。

予算額[205万円]

◎軽度の難聴児へ補聴器の補助が行われます

身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中度の難聴児の機能回復と経済的負担の軽減のため、補聴器の購入補助制度が始まります。佐賀県と市が補聴器購入費用の3分の2を支援するもので、18歳以下の方が対象です。所得制限があります。

先生の声が聞き取りにくいなどの悩みを持つ児童・生徒の助けになることを願っています。

◎保育所の整備が支援されます

民間保育所2か所の園舎整備の支援が行われ、保育環境の充実が図られます。子育て環境の整備は小松市政の重要課題であり、こどもの保育をお願いする保護者にとっても安心感が増します。対象となる保育所は、武雄町のたけお保育園及び北方町の大崎保育園です。予算額には国からの補助金、2億4千万円が含まれます。

予算額[3億5132万円]

◎中学校校舎の改修が行われます

6月予算では川登中学校特別教室の整備と北方中学校にエレベーターを設置する事業が実施されることになりました。生徒の安全を守る校舎と身体に障がいのある生徒にも優しい校舎の誕生が待たれます。国からの補助金や合併特例債などを活用した事業です。

予算額[1億7971万円]

◎自治公民館のトイレ洋式化補助金10件追加

自治公民館の和式トイレを洋式に改造するための費用に補助金が出ます。佐賀県の補助金を活用した制度で、10件が追加されました。高齢者や足の不自由な方にとって公民館のトイレは心配のタネ。洋式トイレなら足腰に負担がかかりませんね。

予算額[300万円]

◎地域の事業20件が佐賀県段階チャレンジ

事業補助金に内定

伝統芸能活性化事業、コミュニティ活性化事業、青少年育成事業など、市内20の地域などが提案した独自の事業が県補助金対象事業に内定しました。これらの事業は地域などが自ら考え自ら取り組むもので、集落の維持や活性化を図るために実施されます。事業費全額が県の補助金です。地域における自治活動の基本を支援する事業として注目されます。

予算額[2414万円]

◎ふるさと納税の取り組みがさらに推進されます

住んでいる市や町以外の自治体に寄付をすると税金の控除が受けられ、特産品などのお礼を受け取れることから、ふるさと納税が注目されています。武雄市でも取り組みを推進していて、地元の米や肉などをはじめ多種多様なお礼の品を揃え新たな財源の獲得に努めています。6月議会では事業のPRやお礼の品の充実に必要な経費を承認しました。この事業などを通じて2億5千万円のふるさと納税の獲得を目指しています。自主財源の確保対策として、大いに取り組んでもらいたい事業です。

予算額[9863万円]